

少年健全育成と家庭の在り方

— 講演 から —

少年健全育成
協議会 会長 渡 淳

夏休みに入る七月は「青少年を非行からまもる全国強調月間」、また犯罪や非行のない「社会を明るくする運動月間」でもあります。

先般大代町少年健全育成協議会において、鳥取女子短大講師盆子原志恵子先生を招き「少年健全育成と家庭の在り方」について講演会を開きました。元ママポリス、ヤングテレホンの係としての豊富な経験と達者な話術で聴衆を魅了し、爆笑の内にも感銘深いお話でした。その一端を紹介します。

先生は家庭の不和から来る子供達の不良化、男達が酒や女に逃避しての犯罪等、家庭の役割の重要性を力説され次の様に話されました。

家庭は①情緒安定の場、ゆとりと安らぎの場、それには、ほめて、思い

込ませてグングンのほす。「うちの嫁は一番じゃ」この方法が嫁や妻、子や孫に対して最高で、お互いに認める心認め合う心が家族のきずなの中心の柱です。日本の男は妻をほめません。

② 子供は親の考え方を毎日の一つ一つの事から学び背中を見つめて大人になってゆきます。自分中心の親の子は思いやりと豊かな心が育たず、何事にも有難いと思う親の子は大らかな、人に好かれる大人に成長してゆきます。子供の成長には、本能・自求・教示・範示がありますが、親のやり方、親の範示が一番大切だと思います。

△嫁姑事例▽

どちらが悪いのでもない姑と嫁の争い。忍従世代の姑と新人類世代の嫁とは現在をどう暮していくべきでしょうか。

△姑の言い分▽

共稼ぎの息子夫婦の日曜日は眠からう……と私共夫婦は早朝五時にそうつと朝草刈りに出て八時半……味噌汁の匂いを期待して帰ってみると未だお二人は御就寝中……やれやれ……と溜息をつきながら食事をして再び畑へ出て

十一時半……こんどこそ大丈夫……と汗をふきふき帰ってみると今度はお買物かお食事か車と共に二人はいないのです。「一寸出てきますゴメンなさい」とのメモが有ったら……と腹が立つのは姑のひがみでしょうか……と姑さん……

現在っ子はドライですネ、姑も時代の流れに添ってハッキリさわやかに話をしては……。(記事 渡 淳)

卓球県大会 初の優勝
— 全国大会・西日本大会へ出場 —

大代小学校教諭 多田納 哲

私が大代小に来て四年目になりました。

初めて大代の地に来て、この学校で何か盛んにしたいと思っていました。

私が運動が好きなので、何かのスポーツを通して子供達に自信をつけさせてやりたいと思いました。バスケットやサッカーなどは、人数がいるスポーツなので、大代小のような極小規模校には向かないと思いました。本当に子供達に自信をつけさせるには、ある程度の成績を残させてやるのが、絶対に必要なことだと前の小学校のスポー

ツ指導を通して感じました。個人スポーツには、陸上・水泳・体操・卓球等がありますが、努力すれば成果が上がり一年中できるものと言え、体操や卓球で、中・高・大と世話になつてきた卓球が指導するのに一番いいと考えました。

春は陸上、夏は水泳、秋は体操、冬は卓球と考え、卓球に一番重点を置いていきます。

「継続は力なり」といふことわざがあります、今の六年生は、四年生の時からの練習の積み上げがあつたからこそ、全国大会、西日本大会への出場ができたと思います。この大きな成果の陰には、山本先生の協力、夜の卓球教室での保護者の方の援助・協力があつたし、体育畑出身の永井校長先生の御理解があつたので、ここまで来れたのだと思います。

朝練に対する登校班の問題、子供の遊びの時間を奪っているのではという声など、一つのことを集中してやるいろいろなと言われることもあり、大きなプラス面を信じてここまでやってきました。

地域の活性化に少しでも貢献できればという気持ちと、子供達に「やればできる」という自信を持たせるためにも、これからも頑張っていこうと思つていきます。

梅雨期の健康

—食中毒に気をつけよう—



大田保健所

これから暑い夏がやって来ます。

この季節は細菌による食中毒の発生し易い時期です。なぜ暑い時期にこういつた食中毒が多いかといえば、原因となる細菌は、温度の高い(30度、40度)方がよく繁殖し、それだけ食品や水を汚染する機会が多くなるからです。

赤痢やチフスなどの伝染病は日本では殆ど発生がなくなつて来ていますが食中毒は発生件数がここ10年来、殆ど変わらず、患者数はやゝ増えて来ています。

食中毒を起こす細菌は、伝染病菌と違つてどこにでもいる様な菌です。これらの菌は少しの量では人に害を与えません、一定の量以上の菌や、その毒素を人が食べた時、食中毒を起こ

します。この時、食品の色、味、匂いは殆ど変化しません。

食中毒を防ぐには、次のことに気をつけましょう。

①清潔、食品に食中毒菌をつけない様に、台所を清潔に保ち、ネズミ、ゴキブリの駆除や、調理前の手洗いをきちんとしましょう。

②迅速、菌が増える時間を少なくする為、手早く調理して、す早く食べましょう。

③冷却又は加熱、やむを得ず、調理済み食品を保管するときは、細菌が増えないように冷蔵庫に入れ、食べる前に再加熱しましょう。又、肉や魚は細菌に汚染されている事が多いので、充分加熱して食べましょう。

継続は力なり。全員が選手

—県総体、大田市予選：栄冠に輝く—

六月十七日、県総体・大田市予選が市民庭球コート(庭球)と大田一中体育館(卓球)で行われ、わが大代勢は小学校・中学校共に素晴らしい成果を挙げました。

◎大代小学校

昨年の県大会でベスト8以上に残った県下の強豪チームが集まり、全国大会目指して頑張りました。

父兄の熱いばかりの声援もあり、予選リーグ、決勝トーナメント戦をよく勝ち抜き、遂に待望の初優勝（男子）準優勝（女子）を遂げ全国大会（東京）西日本大会（岡山）と夫々出場権を勝ちとりました。成績は次の通りです。

全日本ホープス卓球大会、県予選

。男子Aチーム 優勝

渡利勝彦(6)年 森田竜士(6)

山根和人(6)……全国大会出場権

。男子Bチーム 三位

角 智宏(5) 竹間良太(5)

坂本将士(5)……西日本大会出場権

。女子Aチーム 準優勝

山下陽子(6) 竹内美紀(6)

渡 和美(6)……西日本大会出場権

以上獲得したものは大変な重みがありました。おめでとう!!

◎大代中学校

小学校と時を同じく、六月十七日、県総体大田市予選が、市民庭球コート

（庭球）と大田一中体育館（卓球）で

行われました。

今年になってから部活を初めた生徒初めて試合に出る生徒などが居たわけですが全員が素晴らしい活躍をしてよく頑張りました。成績は次の通りです。

。庭球部（男子）

・団体優勝 大代中学校

〔個人ダブルス〕

・優勝

森 義博(3) 井谷 康(3)

・二位

渡利修二(3) 田辺 優(3)

。卓球部（女子）

〔個人ダブルス〕

・優勝

笠岡頼子(3) 丹後幸絵(3)

県総体

右の選手は七月二十三日（土）二十

四日（日）松江市で行われる県総体に出場します。（庭球―松江市総合運動公園、卓球―松江工業学校体育館）

小よく大を制するか、町民激励の横断幕も随所に上りました。

頑張れ!! 大代小学校・大代中学校

◎全国高校総体（庭球）

大代中学出身で現在江津工業高校二

年在学中の渡利浩紀君も全国高校総体（八月五・六両日、於神戸市）に出場致します。

山田自治会・渡利昭蔵さんの長男で3兄弟（小・中・高）そろって全国大会、県大会出場と云う珍しいスポーツ一家、出場費もさぞかし大変と……笑いも止まらない今日この頃。頑張って欲しい。頑張れ渡利君!!

都市交流事業のご案内

―8月14日、15日の両日―

都市交流推進協議会

恵まれた美しい自然や鮮やかな緑の山々、素朴な、そして温かい人情、私達の郷土には、都会に働く人達でないと分らない大代独特の良さを備えていると思います。

そこで平素から郷土出身の方々と情報を交換し、又八月には、これらの方々と温かい交流の場を造り、郷土愛、郷土意識を昂揚し、生活・文化・消費などのお話を交換し乍ら都市と産地の夫々異った分野の役割を考えて、町づくりを模索したいものと考えます。この為特産・物産の振興や、或は再

発見など、アイデアの要素を探究する
よい機会ともなります。

推進協議会では次の様なイベントを
目論んでいます(別紙計画表)。

その概略をお伝えして、皆様多数の
御協力、御参加を賜り度いと存じます。

尚、一般の方で計画表(別紙)十五
日の日程の内三時四〇分からの会食に
参加ご希望の方は、あらかじめ準備の
都合上、自治会長宅迄ご連絡下さい。

(会費一、〇〇〇円)

おしらせ

◇昭和六十三年年度、公民館運営委員の
方で一部異動がありましたので御し
らせ致します。

田辺 孝(委員長) 永井吉一(自連)

永井律夫(小校) 渡 敏昭

後藤マサエ(婦) 武田 勇

藤井房子 日向高弘

横手昌則 松井圭三(青)

原田一徳(消) 計十一名

(敬称を略させて頂きました)

◇赤ちゃん誕生

おめでとうございます。

川上 笠井節夫 誠二 君

トシ子

上市 橋本光弘 郷平 君

美登

◇先日大田保健所次長と海及保健師さ
んのご努力により健康のお祭り数十
部に亘る月別の原稿を寄せて頂きま
した。

皆様にシリーズで御伝え致します。
御好意に深く感謝致します。

都市交流事業のおしらせ

◎八月十四日 庄瓶山観光

九時〇〇分〜大代町大家発

九時三〇分

一〇時〇〇分

水上町、芝尾瓦工場見学

一〇時一〇分

二時〇〇分

大森代官所及所内の資料
館見学

二時一〇分

二時〇〇分

大森発 ― 三瓶荘着

二時〇〇分

二時〇〇分

昼食、入浴
(1)講演、三瓶周辺の文化
について

(2)座談会

一五時〇〇分

一七時〇〇分

一七時〇〇分

一七時〇〇分

一四時〇〇分

一四時〇〇分

一四時四〇分

一四時四〇分

一四時四〇分

一五時二〇分

小笠原流田植ばやし
於。公民館広場或は屋体

一休憩

一五時四〇分

一八時〇〇分

一八時〇〇分

一八時四〇分

二〇時〇〇分

二〇時〇〇分

二〇時〇〇分

盆踊大会へ全員参加

終了後適宜解散

